

このたびは本アンケートへのご協力を誠にありがとうございます。こちらは福祉施設や特別支援学校、アトリエなど、団体のかたを対象にしたアンケート項目です。

ご回答いただく際は、選択肢を選ぶ設問の場合は選択肢の番号をご記入ください。別紙に回答をまとめていただいてもかまいません。回答が難しい設問については、空欄のままご提出ください。

ご不明な点などございましたら、メール（artsoudan@popo.or.jp）や、お電話（0742-43-7055）でお気軽にお問い合わせください。以下、アンケート項目です。

==

1

基本情報

法人名・事業所名

※同一法人で複数事業所がある場合は事業所ごとにご記入ください。

障害福祉サービス種別

※多機能型の場合には複数を記載ください

事業所全体の定員

利用者の障害の種別

記入者名（役職）

郵便番号

住所

電話番号

ファックス番号

メールアドレス

設立年

2

活動について

現在、事業所の活動としてアート活動を行なっていますか

① 行なっている、② 以前行なっていたが今は行なっていない、③ 行なっていない

アート活動を、「① 行なっている」と回答されたかたは、3 A-1 の設問にお進みください。
A-1 から A-6 まであります。

「②以前行なっていたが今は行なっていない」と回答されたかたは、3 B-1 の設問にお進み
ください。B-1 から B-2 まであります。

「③行なっていない」と回答されたかたは、3 C-1 の設問にお進みください。C-1 から C-2
まであります。

3 活動の内容に関して

A-1

①アート活動をなん年間実施していますか

②どのような活動を行なっていますか。複数選択可、あてはまるものをすべて選んでくだ
さい。

(1 絵画、2 陶芸、3 織物、4 木工、5 版画、6 音楽、7 ダンス、8 演劇、9 デジタルアート、
10 その他)

③アート活動は、次のどちらの活動として行なっていますか。複数選択可

(1 障害のある人の仕事として、2 それ以外の活動・余暇、創作活動、地域活動などとして)

※それ以外の活動として行なっている場合、活動の内容に関して詳しくお書きください。

④アート活動の目的をお教えてください。例：自己表現の力を高める、コミュニケーション
を促す、リハビリテーション等

⑤活動の内容に関して詳しくお書きください。ウェブサイトのリンク等を貼り付けていた

だいてもけっこうです。例：木工で椅子をつくっている、即興のダンスを行なっている、人形劇を行なっている...など

A-2

体制に関して

①活動に参加している障害者の人数

②活動を運営している職員の人数

③外部からの講師やアーティストを招いて活動を行なっている場合、その人数

④外部からの講師やアーティストを招いて活動を行なっている場合、講師やアーティストには謝金を支払っていますか。

(1 支払っている、2 支払っていない)

⑤外部からの講師やアーティストを招いて活動を行なっている場合、差し支えなければ、講師、アーティストのお名前、ご所属をお教えてください。

A-3

予算に関して

アート活動に関して、外部から予算を得て行なっていますか。複数選択可、あてはまるものをすべて選んでください。

(1 得ていない、自主財源のみで行なっている、2 行政の支援、助成金・補助金などを得ている、3 企業の支援を得ている、4 そのほか)

A-4 発信・作品販売等に関して

①これまでに、展覧会などで作品を発表したことがありますか。複数回答可。該当するものをすべてを選択してください。

(1 個展を開催した、2 グループ展へ参加した、3 公募展へ出展した、4 発表したことは

ない、5 そのほか)

グループ展、公募展等に関しては、よろしければ具体的にお名前をお教えてください。直近、もしくは代表的なものを最大3件まで書いてください。

例：①かんでんコラボアート、②きららアート展、③DIVERSITY IN THE ARTS 展

②作品を販売されたことはありますか、ある場合はどのように販売を行いましたか。複数回答可。該当するものすべてを選択してください。

(1 自分たちで販売した、2 ギャラリーなどの外部の団体を通じて販売した、3 販売したことはない、4 そのほか)

※作品を販売したことはないと答えられた方のうち、差し支えなければ販売したことがない理由をお教えてください。

③作品を商品化したことはありますか。複数回答可。該当するものすべてを選択してください

(1 自分たちで商品化した、2 企業などから依頼を受けて商品化した、3 商品化したことはない)

④作品が販売された場合や、著作権利用された場合（グッズのデザインに作品が使われる等）には、作者に報酬を支払っていますか

(1 支払っている、2 支払っていない)

※支払っていると答えられたかたのうち、報酬の支払いのルール（販売価格の何%を本人に支払うか、等）を決めていらっしゃる場合は、差し支えなければお教えてください。

⑤音楽やダンス、演劇などのパフォーマンス活動を行なっている場合、演奏会や発表会などで外部にむけて発表したことがありますか

(1 発表したことがある、2 発表したことがない)

⑥発表したことがあると答えられた方は、差し支えなければ詳細（有料か無料か、会場等）をお教えてください。直近、もしくは代表的なものについて最大3件まで書いてください。

例： ①大阪府障がい者芸術・文化コンテスト（無料、ビッグアイ）、②わたぼうし音楽祭（有料、大和郡山城ホール）、③ゴールドコンサート（有料、東京国際フォーラム）

A-5 作品の保存・管理に関して

①施設内の活動における創作物はどのように保存・管理されていますか。複数選択可。あてはまるものをすべて選択してください

(1 施設内に保管している、2 施設外に場所を借りて保管している、3 本人に返却している、4 作品画像や作品情報のデータベースを作成している、5 その他)

A-6. 活動を行なううえでの課題はありますか？ 例えば活動場所、資金、作品保存、発表の機会、高齢化や障害の重度化、情報収集などについて、具体的な課題を自由にご記入してください。

設問 A は以上です。

ここまでご回答いただいたかたは、以下 3 B-1 から 3 C-2 までの設問はとばして、4. 障害者芸術文化活動普及支援事業について の項目から最後までご回答ください。

3. 活動していた内容について

※2 活動について、の質問でアート活動を「以前行なっていたが今は行っていない」と答えたかたへの質問です。

B-1 どのような活動を行なっていたか、具体的にご記入ください。複数回答可。該当するものすべてを選択してください

(1 絵画、2 陶芸、3 織物、4 木工、5 版画、6 音楽、7 ダンス、8 演劇、9 デジタルアート、10 その他)

B-2. アート活動を行わなくなった理由はどういったものですか。例えば活動場所、資金、作品保存、発表の機会、高齢化や障害の重度化、情報収集などについて、具体的な課題を自由にご記入してください。

設問 B は以上です。

ここまでご回答いただいたかたは、以下 3 C-1 から 3 C-2 までの設問はとばして、4. 障害者芸術文化活動普及支援事業について の項目から最後までご回答ください。

3. 活動について

※2 活動について、の質問でアート活動を「行っていない」と回答されたかたへの質問です。

C-1 何か行なってみたいアート活動はありますか？ 複数回答可。該当するものすべてを選択してください。

(1 絵画、2 陶芸、3 織物、4 木工、5 版画、6 音楽、7 ダンス、8 演劇、9 デジタルアート、10 その他)

C-2 アート活動を行なおうと考えたときに、何か課題はありますか。例えば活動場所、資金、作品保存、発表の機会、高齢化や障害の重度化、情報収集などについて、具体的な課題を自由にご記入してください。

4. 障害者芸術文化活動普及支援事業について

① 厚生労働省が実施している障害者芸術文化活動普及支援事業について知っていますか

(1 知っている、2 知らない)

② お住まいの地域の障害者芸術文化活動普及支援事業 支援センターを知っていますか？

(1 知っている、2 知らない)

③ (※知っている と答えられたかたは) お住まいの地域の支援センターへ実際に相談をしたことはありますか。

※お住まいの地域とは別の支援センターへ相談されたことがある方は、「その他」を選択していただき、相談した支援センターの名称や相談した理由を記入してください。

(1 相談したことがある、2 相談したことがない、3 その他)

④ (※相談したことがあると答えられたかたは) 相談した時の対応について、満足度はいかがでしたか

(1 とても不満、2 不満、3 普通、4 満足、5 とても満足)

③ (4.で回答いただいた、対応の満足度について) その理由をお教えてください

5. 施策について

①「障害者による文化芸術活動の推進に関する法律」について聞いたことがありますか

(1 聞いたことがある、2 聞いたことがないが関心がある、3 聞いたことがないし関心がない)

②「障害者による文化芸術活動の推進に関する基本的な計画」について聞いたことがありますか

(1 知っている、2 知らないが関心がある、3 知らないし関心がない)

6. その他

①障害とアートについての情報はどこで知ることが多いですか。複数回答可。該当するものすべてを選択してください

※ウェブサイトの場合は、差し支えなければウェブサイトの名称や URL を「その他」の欄にご記入ください

(1 チラシ、2 Facebook、3 Instagram、4 X (旧 twitter)、5 ウェブサイト、6 その他)

②障害のある人のアート活動の課題に対し、どこからの(例: 行政、企業、大学、NPO など)、こういった支援(例: 資金的な援助、講師派遣、研修の実施など)があれば良いと思いますか。ご希望があればお教えてください。

③今後、特に知りたい情報はこういった内容のものですか。複数回答可。当てはまるものすべてを選択してください

(1 創作の支援に関する情報、2 展覧会のつくりかたなどアートの発信に関する情報、3 作品の販売に関する情報、4 作品の保管・保存に関する情報、5 グッズや商品づくりに関する

情報、6 著作権などアート作品にまつわる権利に関する情報、7 助成金に関する情報、8 デジタルアートなど新しい表現に関する情報、9 その他)

④お知り合いに、障害者の芸術文化活動に取り組む施設や団体があれば、もしくは個人のかたがいれば、お教えてください

⑤障害のある人が参加できる地域のアートスペース（絵画教室やダンス教室など）が身近にございましたらお教えてください

⑥その他、本アンケートへのご意見等、ご自由にご記入ください

以上でアンケートは終了です。

ご協力誠にありがとうございました。この調査を近畿の障害者芸術文化の発展に活かしてまいります。

ご回答いただいたアンケートは障害とアートの相談室事務局で集計した後、各支援センターと共有するとともに、本事業の報告冊子やウェブサイト等に掲載いたします。なお、回答結果は統計的に処理し、自由記述の内容を公表する場合でも、団体名や回答者のお名前が特定されることはありません。あらかじめご了承ください。

なお、本アンケートに関するお問い合わせは下記のご連絡先までお願いいたします。

[お問い合わせ先]

一般財団法人たんぽぽの家（担当：中島、大井、岡部）

奈良市六条西 3-25-4

TEL 0742-43-7055

FAX 0742-49-5501

E-mail artsoudan@popo.or.jp

ホームページ <http://artsoudan.tanpoponoye.org>